

長野市（農林部）プレスリリース

令和2年2月21日

野生イノシシのCSF（豚熱）検査結果について

長野県が2月21日に実施したCSF検査により、長野市内で捕獲された野生イノシシ1頭からCSFの陽性反応が検出されました。

1 野生イノシシによるCSF感染拡大等の対策について

今後、長野県や関係機関と連携し、対策を協議・確認後、速やかに対応してまいります。

2 長野市ジビエ加工センターについて

2月22日（土）から当面の間、長野市ジビエ加工センターへの野生イノシシの受入を休止します。

※ ニホンジカの受入は実施します。

3 その他

仮にCSFにかかった豚や野生イノシシの肉を食べても、人体に影響はありません。

※ 本日は、午後7時まで電話での問い合わせに対応します。ジビエ加工センターでの取材はご遠慮ください。

ながのご縁を



信都・長野市

農林部いのしか対策課

（課長） 大島 昭彦

（担当）課長補佐 北村 俊英

電話：直通 026-224-8470

FAX：026-224-7818

E-mail：inoshika@city.nagano.lg.jp